



令和4年7月1日

さくら保育園

例年になく早さで梅雨も明け、毎日暑い日が続いています。気温も湿度も一気に上昇していくこの季節、たくさん汗をかくと体力を消耗します。食欲も落ちやすい季節ですが、たくさん食べてしっかりと休息をとり、体調の変化に気をつけながら元気に夏を楽しみましょう。

< 歯科健診を終えて >

*むし歯があったお子さんは、早目に受診しましょう。
受診した方は、受診結果報告書の提出をお願いします。

【結果】

クラス	受診者数	むし歯があった園児数
0歳児	9人	0人
1歳児	20人	0人
2歳児	24人	0人
3歳児	25人	1人
4歳児	26人	6人
5歳児	26人	8人

歯科医の先生より

- 歯垢や歯肉の状態があまり良くない園児が多くみられました。
- マスク生活が続いている影響もあり、口腔内の衛生の意識が低くなっているのが原因のひとつだと思います。
- 毎食後の歯みがきを、家族みんなで心がけていきましょう。

< 6月の病気・感染症の様子 >

突発性発疹	1名
咽頭結膜熱 (アデノウイルス、プール熱)	2名
嘔吐症状	5名
下痢症状	1名
発熱症状	24名
咳、鼻水症状	10名

*6月下旬から、0歳児~2歳児クラスで、発熱症状でのお休みが多くなっています。

発熱した時

解熱後1日(24時間)様子を見て、体力を回復させてから登園してください。
他の園児への感染予防のためにも、ご協力をお願いいたします。

にじ組(フッ化物洗口)

6月27日から、フッ化物洗口の練習が始まりました。お水でのクチュクチュウがいも真剣な表情で頑張っています。
7月5日からは、フッ化物液で行います。

気をつけたい夏風邪



プール熱(咽頭結膜熱・アデノウイルス)

症状: プールで感染することもあり、高熱が3~5日くらい続き、のどの痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出る。

【登園の目安】

主な症状が消え、2日経過してから。

ヘルパンギーナ

症状: 突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴。症状が軽ければ1~4日くらいで解熱する。

【登園の目安】

主な症状が治まり、発熱がなく、普段の食事がとれるようになってから。

おうちで休むときは...

手足口病

症状: 手の平、足の裏、口の中に水ぼうや赤い発疹ができ、熱を伴う(発熱しないこともある)。

【登園の目安】

主な症状が治まり、発熱がなく、普段の食事がとれるようになってから。

水分補給をしっかり

暑さや熱で水分が失われると、口の中やのどに痛みが出やすく、食べるのが嫌がりがちになります。
アイスクリームやゼリーなどの口当たり、のどごしのよいものを少しずつ与えたり、脱水にならないように水分を飲ませましょう。

回復するまで

夏風邪は、どれも特効薬はありません。休むことが一番の薬です。ぶり返さないようにしっかり回復してから登園しましょう。